



第173号  
中之条自治会

# 就任のご挨拶

令和三年度自治会長  
土屋 恵 嗣



新年を迎え皆様方におかれましては益々ご健勝のことと存じます。  
昨年行われました選挙により自治会長に選任されましたが、皆様のご協力を得ながら運営していきたくと思っておりますので宜しくお願いいたします。

この場を借りて感謝するとともにお礼を申し上げます。  
さて、今年は昨年からのコロナ感染が急拡大しつつある状況から始まり、自治会総会を急遽中止せざるを得ず、例年総会に続いて行われていた地域で必要不可欠な親睦を深められる懇談の場も失われてしまいました。  
このような状況ですが自治会は昨年度からの課題を引き継いでその課題に取り組みしていきます。

**1.防犯灯について**  
防犯灯の新設は地域の安全を図るため昨年申請した3灯を設置していきます。また、中之条御所商工振興会から今まで振興会が設置維持管理をしてきました「LED電球を使用している街路灯が移管される予定になっています。この移管を受け入れなければ街路灯は撤去されるため街路地は暗くなり通行の安全や防犯が保たれなくなり。自治会にとつて地域の安全に必要な施設ですので、この街路灯の移管を受け入れ防犯灯として有効に活用していきます。今後

は維持管理を自治会でいい地域の安全確保に努めていきます。  
**2.精穀所跡地管理について**  
現在、自治会で精穀所の一部を倉庫代わりに使用していますが、精穀所組合では精穀所の営業を昨年で終了し、今後耐震性もない建物を解体することになりました。倉庫内の備品の移動を早急に検討、解決をしていかなければならないことになりました。また、その建物の跡地を中之条自治会へ移管する予定なので、自治会としてはその跡地の管理をしながら今後の有効な活用を検討していきます。  
**3.中之条自治会住宅配置図について**  
昨年配布されました配置図については5年に1回の予定で作成されてきましたが、新規住宅が多くなり5年に1回でなく毎年発行をしたらどうかと申し送りを受けています。今年も発行するかどうか訂正も含めて発行をする方向で検討していきます。  
その他防災や環境整備など多くの課題がありますが、新型コロナウイルス感染症の感染対策として、感染防止のためマスクの着用や手指消毒、人の距離を確保して密を避けることなどをお願いします。皆様方のご協力をお願いいたします。

安心して住み心地の良い環境の中之条にしていきたくと思います。  
令和二年度自治会長  
西澤 信義

# 退任のご挨拶

令和二年度自治会長  
西澤 信義

新しい年を迎え、皆様にはすがすがしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆様のご支援とご協力を頂き、それぞれの役員の皆さまにも献身的なお力添えをいただき、無事自治会運営ができましたこと御礼申し上げます。

総会が終わり諸行事を進めだした矢先、新型コロナウイルスの話が広がりました。三月八日上田市で初の感染が報告され、四月初めには市内で公共施設の使用が禁止されることとなりました。様々な行事が中止となり、電話やメール、文書配布などで連絡し合い活動しました。環境整備、公民館活動なども実施を前提に準備し直前で中止の連絡をするなどの対応で、手数も倍以上かかり、皆様にも混乱ご迷惑をおかけしたこととお詫び申し上げます。

元年の台風十九号の反省もあり、避難誘導、安否確認、避難所の開設などたくさん課題があり、計画をしました。これがコロナのために直前で中止しました。しかし、消防署、地元第六分団との打ち合わせ、担架や拡声器、A E

D他防災用品の準備点検ができたことは今後大いに役立つものと思えます。ただ水害については、城下地区には避難場所がなく不安な所です。防災会館などの建設なども考える時代かもしれません。  
地域防災については、消防団の存在も重要です。若い方には是非積極的に参加いただければありがたいです。  
宅地化が進み新築住宅も急激に増えました。相互のコミユニケーションづくりも大切な課題です。高齢者の割合が多くなり自治会として住民相互の見守りの重要さとプライバシーの兼ね合いも話し合っていかなければならないと思えます。  
ゴミの出し方だって目くじらをたてればきりがありません。お互いに思いやりを大切に暮らせればいいですね。  
新しい自治会の役員さんには特に大変でしょうがよろしくお願いいたします。退任の役員さんもお役御免でなく、皆さんと協力しながら、より良い地域創りをさせていただきうお願いいたします。  
宮川神社の初詣でも、新型コロナウイルスが早く収束して地域の皆さまと自由に触れ合える日が一日でも早く訪れることを祈願してきました。お元気な毎日お過ごしください。

# 令和三年度 新年総会報告

副自治会長 三木一隆

本年度の定期総会は前自治会役員において、一月十日に開催すべく諸々準備を進めていただきました。しかしながら皆さまご存じのごとく新型コロナウイルス感染症防止のため、総会の代替として書面表決の形で全自治会員のご意見を伺うことになりました。会員の皆さま始め、各ブロック役員、各班長さんには大きなご負担をいただきありがとうございました。

さて例年とは異なった手順になりましたので経過を報告しますと、昨年十二月に行なわれた新旧協議会において「書面表決方式での実施」が正式に決議され、一月一日付け自治会長名で会員全世帯へ書面表決の依頼文および表決書を配布し、一月一五日までの回答をお願いしました。以下、提案された議案の内容です。

## 議案一・令和二年度実績報告及び決算報告について

(一) 実績報告書(要旨抜粋)  
◎コロナ禍による環境整備、上田わっしょい、敬老会、防災訓練などの行事を中止

◎協議会の開催方法の柔軟運

営(電子通信など)  
◎福祉マップの作成(ほぼ完)  
◎自治会マップの全戸配布  
◎行政への要望事項の提出  
◎防犯灯の三灯新設、二灯移設修理

◎中之条御所商工振興会街路灯の一部移管に向けた協議  
◎国勢調査への協力  
◎城下安協活動費納付方法の変更(自治会費からの一括納付)

◎一般会計より四百万円を特別会計に積み立てて公民館改築あるいは新築の資金とする。  
◎自治会内の小規模火災への対応

(二) 一般会計収支報告書  
(三) 特別会計報告書

一般会計は収入の部で会員増加により自治会費が増えました。一方支出の部では、多くの行事が中止になったため、多くの項目における支出が減少し、特別会計繰出金に四百万円が充てられています。  
(四) 文化財保存基金会計報告書  
二十万円を越えるご寄付をいただきました。

(五) 上田わっしょい会計報告書  
前年度の繰越金がそのまま次の年度に引き継がれます。  
なお会計監査は、昨年一月二〇日に土屋恵嗣、工藤真両氏により行われ、適正処理を確認していただいたことも併せて報告いたします。

(六) 公民館収支報告書  
(七) 墓地緑地管理委員会収支報告書

## 議案二・令和三年度会計予算(案)について

前年度予算額と大きな差異を付けずに組まれています。新型コロナウイルス感染症状況によつては、前年度同様な予算執行になる可能性があります。

## 議案三・令和三年度監査委員の任命について

令和元年度副自治会長高橋義幸氏、同会計荻原宏樹氏が推薦されています。

以上の議案について、回収された表決書の開票が一月十六日に行なわれました。全会員数一〇七三名中、表決書数六三七通で総会(開票)成立を確認しました。

開票結果は次の通りで議案は全て原案通り可決されました。

第一号議案

賛成六三七、反対〇

第二号議案

賛成六三六、反対一

第三号議案

賛成六三七、反対〇

最後に、自治会運営にご尽力いただいた前役員の方々に感謝申し上げ、総会としての報告といたします。

## 市政報告

市議会議員 小坂井 二郎

昨年は全ての行事がコロナで自粛を強いられた一年だった様に思われます。今にして思えば、どこかで「2週間の、全ての経済活動の中止」が出来ていたならと思うのですが、その様な事は不可能なのとは思っても残念でなりません。

一年を経過してようやくコロナワクチンが入荷し、間もなく医療従事者や高齢者から接種が始まる様です。効果は未定ですが、少しでも今の不自由さから回復できればと思わずにはいられません。コロナはすべての業種の経済活動に被害を与えており、今後の国からの支援を更に求めたいものです。上田市で最近、話題になったのが電子マネーペイです。スマホにPayPayアプリをダウンロードしておき、先にお金をチャージ(入金)しておいて、取扱店で使うというものです。上田市では令和二年八月十日から導入し、九月二十二日まで、第二弾は令和三年一月五日から一月二十二日まで行われました。最大30%オフ(上限二千円)というものです。第二弾は好評のためと財源がなくなったため、一ヶ月も早く終

了しました。特に第二弾は、最大一万五千円が戻って来るというので、多くの市民が加入店舗で楽しみました。上田市では二月一日から上田市限定通貨『もん』を始めました。これはアプリをダウンロードすると10もんとか、チェックインすると20もんとかがもらえる。1もんが1円で、貯めると買い物ができるのでオトク。あちこちに落ちているので、ゲーム感覚で楽しめます。最後に、別所線の開通。三月二十八日に開通セレモニーが予定され、この自治会報が出る頃には、「あと2週間!」くらいのカウントダウンになっているはず。本当に不便だったと思います。全国にユースで何回も放映されて、遠くの親せきからも、「上田は大丈夫」と、心配してもらいました。別所線に乗って北向観音とお風呂のセットで何回も行ったし、ローカル線の旅もゆつたりしていて風情満点だったからね。これからは大いに乗って、上田のシンボルとして末永く残していきたいと思えます。また、観光にも活かして、上田橋梁をゆつくり渡る別所線をしっかりと心に刻んでおきたいと、今からウズウズしてしまっています。

### 生活環境部より

部長 高田 進

コロナウイルス感染拡大の中、令和三年が始まりました。外出自粛、マスクの着用、手洗い、三密など今までと違う生活形態を求められています。

その中、自治会員の皆様におかれましては、毎週のゴミの収集、月一回の資源回収に御理解と御協力を頂きありがとうございます。

日常生活の中からの生ゴミ、プラスチック等は各自がルールを守り、集積場所にお出しください。

又、昨年10月より不燃ゴミ等、赤いゴミ袋の収集が、月二回となりました。各集積場所に残っている袋が目につき、再度確認の上ご協力をお願いします。

皆が生活しているこの中之条地域が、いつもきれいで気持ち良い日々が過ごせますよう、一人ひとりの取り組みが欠かせません。

今年もコロナ禍の中、恒例の環境美化清掃、ゴミゼロ運動等、事業活動の変更が生じた場合、ご理解をお願いいたします。

### 土木部より

部長 市村 浩二

本年度、土木部長を仰せつかりました市村と申します。各ブロックの土木部員の皆様とともに年間頑張つて参りたいと存じます。どうぞよろしくお願ひ致します。

コロナ禍が続く中で状況を見ながらの活動となること予想されますが、今年も春の環境整備を四月に実施します。区民全員参加の作業です。お忙しいと存じますが、御協力をお願い致します。

作業内容は道路の土及び側溝・水路の汚泥の除去作業と、ゴミ拾いですが、土と汚泥処理に付きましては、昨年と同じ指定された集積場所にお願ひ致します。作業には一輪車が必要になると思いますが、お持ちの方はお貸し願ひしたいと思います。

ゴミは、不燃ゴミ・廃プラスチック・可燃ゴミに、各ブロック毎に分別して、精穀所南側へ搬入して下さい。皆様のご協力をお願い致します。

本年度の児童公園の草刈りは、各団体にもご協力をお願いし、五月から九月まで毎月行うことを予定しています。

土木部の皆様と一生懸命取り組んで参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

### 安全部より

部長 村松 敏行

令和三年の安全部長を仰せつかりました第二ブロックの村松です。よろしくお願ひいたします。

それでは安全部の活動について紹介いたします。

先ず、地域の皆さまと一般の方々交通安全を確保するため、春には区内にあるカーブミラーの清掃活動を行います。

また、安全協会城下支会の活動として、春・夏・秋・冬年末の交通安全運動期間中に通学路にある交差点等での街頭指導を行います。

なお、例年七月に車両協力費のお願ひと集金をしておりましたが、回覧でもご案内のとおり、本年から自治会一括納入となりました。

コロナ禍の中でどのような活動ができるか不安がありますが、中之条自治会の皆様のご協力、交通安全のお手伝いができるよう、安全部員の方々と力を合わせて、部の活動を行ってまいります。

最後に、この一年事故や怪我のない穏やかで平和な年になることを祈念申し上げます。

### 防犯部より

部長 長野 健

令和三年度の当区の防犯部長を仰せつかりました。各ブロックで選出された防犯指導員の皆様のお力をお借りしながら、地区の安心、安全を目標に、活動してまいります。

#### 「年間行事予定」

4月 春の地域安全運動  
5月～10月頃まで 上田駅前周辺パトロール

7月 夏の地域安全運動  
10月 全国地域安全運動

12月 年末特別警戒活動  
4月から12月まで月2回防犯指導委員で地区内防犯パトロールを行います。

中之条にお住まいの皆様が日々「安心して安全に」過ごせます様、防犯部の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っております。  
一年間、よろしくお願ひいたします。



### 第八分団より

班長 中澤 悟朗

昨年度、新型コロナウイルスの影響を受けなかった人間は誰もいないでしょうが、消防団もまた異例づくめの一年となりました。感染拡大を警戒し、総会も操法大会も中止。想定訓練もほとんど行えず、それ以外の活動についても、大幅に規模が縮小されました。しかし、火災も自然災害も待つてはくれません。一定の練度を保ち続けなければ、災害現場での活動は覚束なくなります。

そこで第六分団では、分団内での訓練を実施しました。ポンプ車・可搬ポンプの扱い方、ホース展張から放水までの流れ、現場での役割分担など、各団員がひとつひとつ検討しながら、ノウハウを共有していきました。

操法大会も同じ目的で行われているのですが、番手が固定化されやすいため、専門分野以外は不得手になりがちです。分かる団員が分からぬ団員に教え、全体の練度を底上げできたことは、操法大会の中止を補って余りある成果と言えるでしょう。この試みは、今後も継続していくべきだと考えます。

### 農業協議会より

会長 丸山 正幸

今年の総会は組合員の皆さんに会計報告書(議案は無)を配布して、紙上での総会となりました。特に異議なく承認されました。また、今年から営農推進委員を兼務となり活動をしていきます。組合員数が激減し十年前の六割程になり、部によっては役員の出も困難となっております。当地区ではあまり被害はありませんでしたが、県内でも一昨年の台風では収穫間近の農作物が大きな被害を受けました。全国的に見ても温暖化の影響が異常気象で災害が起きています。三十年程前冷夏の為米が不作で騒ぎになった事がありました。米や小麦の主食は、トイレットペーパーやマスクのように工場では作られません。食料自給率も四割程で将来どうなるか心配です。宅地化が進み農地の減少に加え高齢化、後継者不足等により荒廃農地が増加しています。せめて、人の迷惑にならないよう管理をお願いします。

山の近くに住んでいる人から、草食でなく菜食の鹿の被害で困っていて、鬼滅の刃ならぬ鹿滅の刃が欲しいと聞きました。今年も鳥や獣との知恵比べが始まります。

### 営農推進委員会より

委員長 六川 百代

昨年、中国で始まったコロナが、たちまち全世界に広がり、この影響により会議や行事はことごとく中止となる中、令和三年一月二十四日開催予定の総会も中止となつてしまいました。新体制はスタートとなりました。

令和二年までの別々であった農業協議会、営農推進委員会が本年度より一本化され兼務となったため、これにより、現地確認調査の調査員不足が心配されます。昨年は、農業協議会の三役の方々の応援をいただいていたのですが、令和二年の新年総会にて「営農推進委員退任後、次の現地確認調査にご協力いただく件」として承認いただいておりますので、応援依頼がありました。時には、ご面倒でも是非ともご協力をお願い致します。

回りを見渡せば農地は次々と宅地にと変貌していく中、これからの食料は……と心配にもなります。安心、安全な農作物を日々頑張っている中之条や、周辺の農家の方々に対して日々の生活の中で、関心を持っていただき、応援をいただけたらと思う所です。よろしくお願い致します。

### 精穀所について

清算委員長 西澤 信義

中之条精穀所は、令和二年十一月を持ちまして終了致しました。昭和二十三年から七十二年余の長きにわたり村の生活の一部を担った施設でありました。昭和四十年前半は糶摺りが四千五百俵ほどありましたが、昭和四十五年からの減反政策により減り続け、平成五年は千九百九十九俵とほぼ半分になり、令和二年終了年度は三百二十七俵でした。平成十七年ころから特別会計から繰り入れしないと資金繰りができない状況となりました。平成二十五年総会で休会者の退会を了承し、施設存廃についても協議していくことになりました。その後各部より一名選任された運営審議委員会を設置され、平成二十九年秋にアンケートを実施し、平成三十年一月「今後三年間継続し終了する」旨の答申をし、総会で承認されました。令和二年総会決議により審議委員がそのまま清算委員として解散整理の手続きを進めていきます。委員長は西澤信義です。新たに監事として藤松太一さん田中裕さんに就任いただきます。施設の解体は競争入札で行い秋頃を予定しています。疑問がありましたらご連絡ください。

### 山林組合総会報告

山林組合長 田中 忠男

令和三年度山林組合第五十一回総会は十二月二十七日、新型コロナウイルス感染症防止という観点から事前にお知らせした通り、役員九名により実施し、承認を受けた総会資料につきましては、三十日に組合員に配布し、不明な点・意見等がある場合は、一月七日までに組合長宛連絡を下さいという事でしたが、連絡が無かったので、総会資料配布日を以て総会終了とさせて頂きました。

主要事項としましては総収入百九十九万五千三十四円、総支出十八万九千八百八十九円、差引残高九十九万九千六百四十五円の令和二年度会計報告、令和三年度予算は百五十六万六千五百五十五円で執行する事、三年度山林作業は無い事、現段階で計画は無いが、予期せぬ山林作業が発生した場合に備えての山林作業手当について、大沢山・硯沢山七千円、紅平山六千円と従前通りとする事、欠勤料は五千円とする事、退会申出者が三名有り、退会慰労金を従前通り三千円お支払いする事、組合費についても従前通り千五百円とする事、チェンソー二台を廃棄処分とした事、大沢山の伐採の件につきましては、木材価格が好転してから伐採する事等が決定され総会を終了しました。

### 中之条の世帯数と人口

市内の自治会別の世帯数で中之条は三位でした。(令和三年二月一日の上田市世帯数統計データによる)

①川辺町(2103)、②新田(1829)、③中之条(1563)、④長島(1323)、⑤五加(1147)、⑥中丸子(1121)、⑦御所(1097)、⑧染谷(1084)、⑨諏訪形(963)、⑩下之条(898) この中で平成十八年四月から現在までの世帯数増加率を調べると中之条が飛び抜けていました。この期間に一番宅地化が進んだ地域と言えそうです。

中之条自治会の区域の世帯数・人口

	R2.2.1	R3.2.1	増加数
世帯数	1,529	1,563	34
人口	3,643	3,720	77

ブロック別自治会加入世帯数 (令和3.2.28現在)

ブロック	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	合計
世帯数	106	148	144	79	178	148	121	133	1,057

# 令和三年度 役員紹介 (敬称略)

## 四役

自治会長 土屋 惠嗣  
 副自治会長 三木 一隆  
 会計 根木 賢治  
 総務部長 田中 利明  
**協議員 ブロック長**

第一 近藤 辰郎  
 第二 松村 修二  
 第三 西澤 健司  
 第四 滝澤 茂  
 第五 青沼 正博  
 第六 酒井 陽  
 第七 新海 雅俊  
 第八 木村 憲弘  
**協議員 副ブロック長**

第一 山岸 弘幸  
 第二 村松 敏行  
 第三 高田 進  
 第四 市村 浩二  
 第五 長野 健  
 第六 滝澤 恒徳  
 第七 吉川 稔  
 第八 横沢 安弘  
**特別協議員**  
 公民館長 桑原 秀明  
 市議会議員 小坂井二郎  
**生活環境部**

部長 高田 進  
 第一 田沼 忍

## 土木部

部長 市村 浩二  
 第一 上野 千晴  
 第二 三井 隆夫  
 第三 滝沢 佳久  
 第四 山浦 一男  
 第五 永井 修  
 第六 塩沢 直孝  
 第七 金井 隆志  
 第八 橋詰 剛

## 安全部

部長 村松 敏行  
 第一 西村 純一  
 第二 星谷 和子  
 第三 三宅 貴  
 第四 丸山 文子  
 第五 高橋 良人  
 第六 中沢 紀子  
 第七 田守 竹夫  
 第八 嶋田 幸子  
 第九 沓掛 勇二  
 第十 渡邊 千春  
 第十一 大倉 靖史  
 第十二 腰原有希子  
 第十三 柳沢 伸二  
 第十四 伝田久美子

## 防犯部

部長 長野 健  
 第一 和田 淳  
 第二 山岸 丈貢  
 第三 西沢 道弘  
 第四 山口 航平  
 第五 田中 和穂  
 第六 齊藤 彰  
 第七 宮川 哲治  
 第八 下形 隆

## 自治会費審議委員

第一 近藤 辰郎  
 第二 田中 清志  
 第三 中沢 守人  
 第四 滝澤 茂  
 第五 萩原 吉洋  
 第六 山岸 弘明  
 第七 小島 英樹  
 第八 堀 俊彦

## 健康推進委員

第一 滝澤 弘子  
 第二 涌井 京子  
 第三 宮沢 友里  
 第四 羽田 真也  
 第五 齋藤ちあき  
 第六 青木 啓介  
 第七 高橋 美都  
 第八 横沢 幸枝

## ふれあい協議会

会長 武井 典子

## 民生児童委員

藤松 則子  
 西澤 康彦  
 吉原 静枝  
 岡村さつき  
 永井 修

## 主任児童委員

小宮山益代  
 武井 典子

## 福祉推進委員

柳沢 進  
 西澤 信義  
 西澤 信義  
 土屋 惠嗣

## 墓地緑地管理委員会

委員長 中澤 政嗣  
 副委員長 高田 進  
 丸山 正幸  
 田中 利明  
 田中 豊樹  
 六川 百代  
 根木 賢治  
 中沢 茂

## 農業協議会

会長 丸山 正幸  
 副会長 田中 利明  
 田中 豊樹  
 六川 百代  
 根木 賢治  
 中沢 茂

## 宮農推進委員会

委員長 六川 百代  
 副委員長 根木 賢治  
 中沢 茂

## 六ヶ村堰管理組合

理事 西澤 信義  
 水門係 田中 智志

## 二ヶ村堰管理組合

組合長 中澤 伸夫  
 監事 武石 一幸

## 精穀所組合清算委員会

会長 西澤 信義  
 副会長 尾崎 政司  
 会計 中澤 伸夫  
 委員 中沢 茂  
 委員 土屋 惠嗣  
 監事 藤松 太一  
 田中 裕

## 山林組合

組合長 田中 忠男  
 副組合長 丸山 正幸  
 田中 利典  
 田中 利典  
 高橋 義幸  
 中谷 莊司  
 中澤 史典  
 山岸 幸憲  
 上条 隆男  
 神谷 博継  
 西澤 啓男

## 安協城下支会役員

監事(監) 西澤 啓男  
 土屋 惠嗣  
 村松 敏行  
 腰原有希子

## 第六分団

班長 中澤 悟朗  
 班員 砥石 剛志  
 中澤 政彦  
 佐生 惇  
 竹田 慎

# 令和3年度 中之条防災隊編成表

(敬称略・順不同)(2月14日改訂)

<b>本部</b>	(自治会長) [隊長] 土屋恵嗣 090-4963-8121								
	(副自治会長) (会計) (総務部長) (公民館長) [副隊長] 三木一隆 根木賢治 田中利明 桑原秀明 090-9014-3316 090-3083-0005 090-6569-7746 080-5144-3966								
	(第1副ブロック長) (第2副ブロック長) (第3副ブロック長) (第4副ブロック長) (第5副ブロック長) (第6副ブロック長) (第7副ブロック長) (第8副ブロック長) [隊員] 山岸弘幸 村松敏行 高田進 市村浩二 長野健 滝澤恒徳 吉川稔 横沢安弘								
	(防火管理者) 西澤信義								
<b>情報伝達班</b>	(公民館主事) [班長] 尾崎政司 090-9669-6468							[班員] <ブロック長・班長>	
<b>消防水防班</b>	(防火管理者) [班長] 西澤信義 090-3143-0236								[班員] <出動できる自治会員>
<b>避難誘導班</b>	(公民館長) [班長] 桑原秀明 080-5144-3966								
	(第1ブロック長) (第2ブロック長) (第3ブロック長) (第4ブロック長) (第5ブロック長) (第6ブロック長) (第7ブロック長) (第8ブロック長) [副班長] 近藤辰郎 松村修二 西澤健司 滝澤茂 青沼正博 酒井陽 新海雅俊 木村憲弘								
<b>救護救出班</b>	(生活環境部長) [班長] 高田進 27-0528								
	(生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) (生活環境部員) [副班長] 田沼忍 小松隆明 田中智志 星美雪 横嶋賢一 齋藤耕一 森泉明英 杵掛吉彦								
	(ふれあい協議会長) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) [班員] 武井典子 滝澤弘子 涌井京子 宮沢友里 羽田真也 齋藤ちあき [班員] <自治会員>								
<b>給食給水班</b>	(副館長) [班長] 柳沢進 090-4181-5933							[副班長] (も〜いい会) 高田ふき子	
	(健康推進委員) (健康推進委員) (健康推進委員) (青少年健全育成会長) [班員] 青木啓介 高橋美都 横沢幸枝 小宮山益代								
	[班員] (小中学校PTA)、(公民館女性クラブ員)								
<b>防犯班</b>	(防犯部長) [班長] 長野健 080-3436-0089								
	(安全部長) [副班長] 村松敏行								
	(防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) [班員] 和田淳 山岸丈貢 西沢通広 山口航平 田中和穂 齊藤彰 宮川哲治 下形隆								
	[班員] <自治会員>								
<b>災害復旧班</b>	(土木部長) [班長] 市村浩二 080-3591-1275								
	(土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) (土木部員) [副班長] 上野千晴 三井隆夫 滝沢佳久 山浦一男 永井修 塩沢直孝 金井隆志 橋詰剛								
	[班員] <自治会員>								
<b>通報機関</b>	上田消防署 119 (緊急以外は26-0119)      上田警察署 110 (緊急以外は22-0110) 上田市役所 22-4100      上田ガス 22-0454      中部電力上田営業所 22-1240								

◎隊員をお願いした皆様には、有事の際、ご協力をよろしくお願い致します。

# 公民館活動について

公民館長 桑原 秀明



日増しに日差しが強くなり、春の到来を告げているこの頃です。

昨年の暮れ、新旧自治会長、旧公民館長から公民館長をとのお話をいただき、今年度館長を務めさせていただきます。何分不向き・不慣れではございますが、柳沢副公民館長、尾崎主事、神谷会計、上條青少年育成推進指導員並びに運営委員、各クラブ代表の皆様のお力をお借りながら、務めさせていただきます。宜しくお願い申し上げます。

中之条はここ数年で宅地開発が急速に進み、千二百戸を超え大所帯の自治会となっております。そのため、ブロック内でも人の交流が難しくなっています。一方、若い世帯が増えることにより、活気ある地域づくりの原動力

が蓄積されています。この若い力もお借りしながら、活気ある地域づくりに貢献できればと考えています。

人と人の交流を通して地域の発展を図ることが公民館活動の目的です。しかし、現在新型コロナウイルス感染症の広がりにより、人と人の接触が大きく制限されています。そのため多くのイベント等が中止に追い込まれています。

今年も一月八日から十一都府県に緊急事態宣言が出され、未だ終息には遠い道のりがあるようです。このような状況の中で、今年度の活動がどの程度実施できるかは不透明ではありますが、上田市並びに城南公民館の実施状況を見ながら、計画に沿って事業を進めて参ります。区民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

## ◆本年度行事予定

### ◆体育活動

区民球技大会 (六月)

ソフトボール

ビーチバレーボール

城南公民館

ペタンク大会 (五月)

ニュースポーツ交流会

(PTA) (六月)  
運動会 (十月)  
区民リクリエーション  
ペタンク大会 (十一月)

## ◆文化活動

道祖神祭り

(育成会 PTA) (一月)  
上田わっしょい (七月)  
ふるさと夏祭り (八月)

しいのみ園合同文化祭 (十月)

城南地区文化祭 (十一月)

中之条公民館

各部活動報告会 (十一月)

親子しめ縄教室 (十二月)

## ◆社会教育活動

人権講座 (六月)

青少年健全育成懇談会 (六月)

人権同和教育懇談会 (十月)

## 2021年度役員及び運営委員紹介 (敬称略)

館長 桑原秀明 (三B)

副館長 柳沢進 (五B)

主事 尾崎政司 (二B)

会計 神谷博継 (二B)

青少年育成推進指導員 上條隆男 (六B)

## 自治(運営)委員

第一ブロック 藤巻 敏浩

第二ブロック 手塚 孝

第三ブロック 矢嶋 志郎

第四ブロック 飯田 肇

第五ブロック 中川 順太

第六ブロック 田中 裕

第七ブロック 萩原 克典

第五ブロック 船田 良一

第六ブロック 内山 雄二

第七ブロック 斎藤 礼

第八ブロック 関 文博

第九ブロック 山田 晃一

第十ブロック 土山 洋次

第十一ブロック 中澤 孝光

第十二ブロック 石井 正二

第十三ブロック 小関 貴士

青少年健全育成会長 小宮山益代

PTA中学校支部長 佐藤 美香

PTA小学校支部長 小関 貴士

ふれあい協議会長 町田佳代子

武井 典子

石崎 広志

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

花と緑の会 西澤 和也

## 道祖神祭りの様子

例年一月下旬には道祖神祭りが行われ、子供たちの元気な声が聞こえてきますが、今年度はコロナ感染防止のため中止となりました。寂しい限りです。なお、一部地区では、上級生が道祖神の清掃やお札配りをしました。お札は、感染防止のため手渡しを避け、ポストにお配りしました。来年はコロナが終息し、お祭りが実施できることを願っています。



# 宮川神社より

総代 田中 清志

中之条自治会、氏子会の皆様方には、日頃より宮川神社の諸行事にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、昨年ですが、運営予算が厳しい中、以前からの強風等で破損した幟旗の補修と拝殿北側屋根の雨漏り修理を行いました。

そして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で、予定した行事の縮小や中止等が多く、残念でありました。

今年に入り、恒例の神願の綱燃りを先日執り行いました。当日は冷え込むところ多数の氏子様にご参加いただき、立派な注連縄と十二体の飾り(武者馬)を奉納することが出来ました。

また、同日は信濃毎日新聞社の取材があり、翌日の朝刊に勇姿が掲載されました。

この綱は、武田・村上軍の上田原合戦の折、武田軍が歳越御神祭の神願を行ったという言い伝えから、宮川神社では昔より、毎年一月に信玄公神願の綱と称し、社前の大木に注連縄を張る慣わしになったものです。

宮川神社は中之条の文化財であり、この先永久に見守っていただける氏神様を次の世

代へ引き継ぐ責任の重大さを実感しております。

そして、本年も新型コロナウイルス感染症防止策をとり、氏子様と共に運営して参ります。

現在百七十名の氏子会も減数傾向にあり、自治会の皆様には、神社存続に賛同いただいて、是非とも入会される事をお願い申し上げます。また、入会ご希望の方は、近くの宮係までご連絡をお願い致します。

## 宮川神社年間行事予定

- 一月一日 初詣
- 一月六日 総会(中止)
- 一月十日 神願の綱燃
- 二月十三日 稲荷初午祭
- 三月十四日 新入学児童安全祈願祭
- 四月三日、四日 春祭り
- 十月二日、三日 秋祭り
- 十二月十二日 大祓い
- 十二月三十一日 二年詣り

## 令和三年度宮係(敬称略)

- 総代(新道) 田中清志
- 副総代(上組) 中沢守人
- 会計(宮方) 中沢史典
- 斎田係(六工東) 柳沢伸二
- 研修係(柳堂) 山岸幸憲
- 会計顧問(下組) 桑原秀明
- 斎田顧問(六工南) 田中栄一

# 中之条の歴史文化財 庚申坂石碑群に思う

中之条誌編集委員長 中沢 賢

江戸時代から昭和十五年まで、中之条堤防の切れ目の辺りに旧古舟橋があり、そこから旧別所観音道が南進し、上田原の段丘への坂を緩やかに上る。その坂は古来姥嬢の庚申坂と呼ばれている。

その坂の南向き斜面の道沿いに、江戸時代から昭和に至るまでの二百年余に作成された馬頭観音、庚申塚等々の石碑が、十五基ほど並んでいる。馬頭観音は農耕や運送に使われた役馬の死を悼んで建てられた。昭和五八年に自治会が石碑群の詳細な調査を行い、馬頭観音については七基を確認していたが、平成二八年の中之条誌編集委員会の調査で、このうち、一番小ぶりの高さ三十数cmの二基が紛失していることが分かった。

中国道教に由来する庚申信仰に基づいて建てられた庚申塚が三基ある。二基の塚に挟まれて人の形が彫られた石像があるが、これは庚申塚によく刻まれる庚申本尊の青面金剛ではないかと思われるが、確証はなく、今後の調査研究に期待するほかない。

石碑群の中で、大きさ群を抜くのは高さ二m余の「壽水

斎翁壽歳碑」である。梅の水墨画で有名な中之条の西沢練斎(一七九五―一八八一)の弟子たちが喜寿の記念に建てた顕彰碑である。その碑文には遠国近郷の敬慕する若い弟子三百人余とある。中之条公民館大広間正面両脇の襖絵は練斎の真筆である。

これら石碑群を以前は自治会その他の団体が清掃整備していたが諸般の事情もあり最近行っていない。そのため東寄りの石碑群は竹の林で覆われ石碑はほとんど見られない状態である。

昨年中之条年配者の会「もくず会」が気軽に清掃できる部分だけでも清掃整備しようと計画したが、生憎コロナ禍で中止となってしまった。

これらの石碑群は江戸時代から今日まで中之条住民が築き保存保護してきた貴重な歴史的文化遺産である。

石碑に心があれば、安住の地で皆に喜んで観てもらいたいと願っていると思う。

中之条自治会は、平成二九年の台風の直撃による伝統文化財の損傷被害を教訓に、平成三十年に伝統文化財の尊重保存を目的とする「中之条文化財保存基金」制度を創設した。これが色々な形で各方面の文化財保護に生かされることを期待したい。

# 編集後記

早春の候、自治会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、突然の執筆依頼にも関わらず快くお引き受けいただいた執筆者の皆様、本当にありがとうございます。おかげ様でようやく発行まで漕ぎつけることができました。重ねて御礼申し上げます。

話は変わりますが、昨年末我が家のインクジェットプリンタを新調しました。その時はまさかこのような大役を拜命することになるとは夢にも思っておらず、値段を優先して機種選定。はがきをちよつと印刷して、もう来年末までプリンタの出番は無いぞと思っていた矢先、なぜか自治会長が我が家の玄関先に。年が明けて一月、四役会・協議会の資料作成や千曲藻の編集準備に追われているさなか、まさかのインク切れ警告。家庭用インクジェットプリンタのインクってこんなにすぐ終わるものなのかと衝撃を受けました。

## 編集委員

- 山岸 弘幸 滝澤 茂
- 青沼 正博 酒井 陽
- 吉川 稔 横沢 安弘
- 田中 利明